



メールにいがた

第 127号 2017年8月
新潟県視覚障害者情報センター
(点 字 図 書 館)

今号の内容

1 視覚障害者情報センター（点字図書館）から 3ページ

- 「移動図書館（長岡市）」のご案内
- プレクストークの新しい機種「PTR3」の発売再延期と操作説明会開催についてお知らせ
- 寄贈図書等紹介
 - (1) 無謀と執念に生きた人生「この道一筋」
 - (2) マンガ点字図書7タイトル
- 「目や耳の不自由な子供たちも一緒に遊べるおもちゃカタログ2017」を差し上げます
- 第157回芥川賞・直木賞作品貸出し等のお知らせ

2 お役立ち情報 6ページ

- 新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ
 - (1) 「ふれあい・いきいきサロン」のご案内
 - (2) 「アイフェスタにいがた2017」のご案内
- 点訳・音声訳の会新潟県連合会点訳部会から講演会開催のお知らせ
- 平成29年度村上市ロービジョン相談会のご案内
- 新潟県視覚障害者友好協議会（視友協）結成50周年記念行事のお知らせ
- 「第16回新潟県障害者芸術文化祭」の出展作品と出場者を募集中！
- コンサートのお知らせ

3 図書紹介コーナー 11 ページ

- 図書選定委員 石川登志子さん（新潟市西蒲区）のご紹介
『いつかの人質』 芦沢 央（あしざわ よう）著 KADOKAWA
（2015年）

4 6月・7月登録の新刊製作ボランティアの皆さん 12 ページ

5 県内主要文化施設が企画・主催する行事 13 ページ

- ① 新潟県立生涯学習推進センター
- ② 新潟県立文書館
- ③ 新潟県立万代島美術館
- ④ 新潟県立植物園
- ⑤ 新潟市美術館
- ⑥ 新潟市新津美術館
- ⑦ 新潟市歴史博物館 みなとぴあ
- ⑧ 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ
- ⑨ 国営越後丘陵公園
- ⑩ 新潟県立近代美術館
- ⑪ 新潟県立歴史博物館
- ⑫ 長岡市立中央図書館
- ⑬ 長岡リリックホール

6 開館・電話受付時間と8月～10月の休館日 24 ページ

巻末 「日常生活支援機器情報コーナー no.31」

「らくらくホン F-02J」は何ができるの？」

掲載ご協力 株式会社ラビット 代表取締役 荒川明宏様

1 視覚障害者情報センター（点字図書館）から

●「移動図書館（長岡市）」のご案内

今年の開催地は長岡市。楽しく有意義なものにと準備を進めています。

日時：11月19日（日） 午前10時～午後3時

会場：アオーレ長岡 市民交流ホールB・C（長岡市大手通1）

【点字図書館コーナー】

- ・視覚障害者情報センターの活動の紹介
- ・点字図書、音声訳図書、音声訳雑誌の試聴及び貸出し
- ・視覚障害者情報センターの利用登録をされていない方の登録受付

【点字教室コーナー】

点字の基本や点字の書き方、点字の名刺などの作成

【長岡市立中央図書館紹介コーナー】

大活字本、ユニバーサル文庫紹介

【ボランティア紹介コーナー】

地元で活躍している点訳・音声訳ボランティアグループの紹介

【情報機器コーナー】

出展者：（株）ラビット、シナノケンシ（株）、アイネット（株）、（株）インサイト

展示品：ルーペ、拡大読書器、点字ディスプレイ、音声秤、音声色認識装置、触時計、音声紙幣判別機、各種プレクストーク（デジタル録音図書再生機）など

【昼食及び情報交換コーナー】

点訳・音訳ボランティア、参加者同士の様々な情報の交換

【お弁当注文受付】

お昼のお弁当をご希望の方には、注文を受付けます。おにぎり弁当とお茶のセットで、1個700円です。ご希望の方は、11月10日（金）までにお申し込みください。代金は当日、いただきます。

お問合せ・お申し込み：視覚障害者情報センター 電話 025-381-8111

●プレクストークの新しい機種「PTR3」の発売再延期と操作説明会開催についてお知らせ

(1) 「PTR3」の発売再延期のお知らせ

メーカーであるシナノケンシから、7月31日（月）に発売予定となっていた「PTR3」に関し、製品の主要機能に関する箇所に技術的問題が確認されたため、発売を延期する事になったとのお知らせがありました。なお「PTN3」は予定通り、7月31日（月）に発売となりました。

(2) 「PTN3」、「PTR3」の操作説明会開催のお知らせ

日時：8月20日（日）

（午前の部）午前10時30分～正午

（午後の部）午後1時～2時30分

会場：新潟ふれ愛プラザ2階研修室

定員：各部20名（先着）

まだ、申込人数に余裕がありますので、説明会参加希望者は、氏名、付き添いの有無、希望の時間帯をそえて当センターまでお申し込みください。

お問合せ・お申し込み：視覚障害者情報センター 電話 025-381-8111

●寄贈図書等の紹介

(1) 無謀と執念に生きた人生「この道一筋」

高橋實氏から図書の寄贈がありました。

なお、点字と音声については、今後サピエで紹介される予定です。

この図書は6月12日まで社会福祉法人視覚障害者支援総合センターの理事長を務められた御年85歳である高橋實氏の自分史。三部構成で第1部が「私の歩んだ道」で誕生から札幌、岩手での盲学校、東京での大学時代の光と影。第2部が「忘れ得ぬ人々」で大恩人本間一夫ご夫妻との出会いと別れほか。第3部が「月刊「視覚障害」の編集後記の抄録」という構成になっています。

(2) マンガ点字図書7タイトル

点訳・音声訳の会新潟県連合会点訳部会から、下記のマンガ点字図書の寄贈がありました。貸出を希望される方はお申出ください。若い世代から年配の方まで楽しめます。大勢の方々のご利用をお待ちしています。

- ① ドラえもんカラー作品集 第1巻 藤子・F・不二雄著 全2巻
- ② ドラえもんカラー作品集 第2巻 藤子・F・不二雄著 全2巻
- ③ クッキングパパ1 うえやま とち作 全2巻
- ④ あたしんち 2 けら えいこ作 全2巻
- ⑤ 映画クレヨンしんちゃん 爆睡ユメミーワールド大突撃 臼井儀人(うすい よしと) 作 全4巻
- ⑥ ちびまる子ちゃん 6 さくら ももこ作 全2巻
- ⑦ 三丁目の夕日 64 映画化特別編 西岸良平(さいが りょうへい) 作 全2巻

ご紹介した図書は購入することもできます。詳細については点訳・音声訳の会新潟県連合会事務局(視覚障害者情報センター 担当・近藤) 電話 025-381-8111 までお問い合わせください。

● **「目や耳の不自由な子供たちも一緒に遊べるおもちゃカタログ 2017」を差し上げます**

障害のある子もそうでない子も一緒に遊べるおもちゃを広く普及させる活動を推進している一般社団法人日本玩具協会から「目や耳の不自由な子供たちも一緒に遊べるおもちゃカタログ 2017(活字版)」が当センターに届いています。

先着8名の方に差し上げますので、お気軽にお申出ください。

● **第157回芥川賞・直木賞作品貸出し等のお知らせ**

第157回芥川賞・直木賞(日本文学振興会主催)の選考会が7月19日に開かれ、芥川賞に沼田真佑(ぬまたしんすけ)さんの「影裏(えいり)」、直木賞に佐藤正午(さとうしょうご)さんの「月の満ち欠け」が選ばれました。

芥川賞受賞作品「影裏」は、文学界5月号としてのデイジーが完成登録済みです。「影裏」としてのデイジーの完成予定は今年11月30日、点字の完成予定が今年12月31日です。

直木賞受賞作品「月の満ち欠け」は、テキストデイジーが完成登録済み、デイジーの完成予定は来年2月1日、点字の完成予定は今年12月31日です。

貸出し(または貸出し予約)を希望される方は、視覚障害者情報センターへお申込みください。

2 お役立ち情報

このコーナーでは、視覚障害に関する様々な行事や日常生活に役立つ情報を掲載しています。次号 128号（10月発行）に掲載したい情報は、9月13日（水）までに当センターへご連絡ください。

●新潟県視覚障害者福祉協会からのお知らせ

新潟県視覚障害者福祉協会が実施する主な行事等をお知らせします。
お問合せなどは視覚障害者福祉協会事務局へ。

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内
TEL 025-381-8130 FAX 025-381-8120
Eメール ngt.shikaku@cello.ocn.ne.jp

(1)「ふれあい・いきいきサロン」のご案内

毎月第1と第3木曜日に新潟ふれ愛プラザで開設しているふれあい・いきいきサロン。9月～10月の開設日をお知らせします。

自分の生き立ちの話や地域の話、自分の見え方の悩みなどなんでも皆さんでお話してください。皆さんお誘い合わせのうえ、お気軽にお越しください。事前の申込みは不要です。

日時：9月7日（木）、9月21日（木）、10月5日（木）、10月19日（木）

何れの日も午後1時30分から3時30分

場所：新潟ふれ愛プラザ 2階 ミーティングルーム

(2)「アイフェスタにいがた2017」のご案内

例年開催している新潟県視覚障害者福祉大会・新潟県視覚障害者文化祭、そして昨年初めて実施した新潟県視覚障害者福祉協会チャリティーイベントを今年は合同で実施します。

イベント名称：「アイフェスタにいがた2017」

日時：10月1日（日） 午前10時～午後4時

会場：新潟ユニゾンプラザ 多目的ホール、ロビー

新潟市中央区上所2-2-2 電話 025-281-5511

※JR新潟駅よりバスで「新潟ユニゾンプラザ前」下車

テーマ：出会い、ふれあい、I愛♥ eye

内容：【第一部 午前10時30分～11時45分】

- ①「新潟県視覚障害者福祉大会・新潟県視覚障害者文化祭」開会式
- ②表彰（優秀文芸作品表彰・功労等表彰）

③大会宣言

④記念演奏 佐藤博志さん（新潟県出身）によるヴァイオリン独奏

【第二部 午後1時～3時30分】

チャリティー映画会（バリアフリー上映）

上映作品「くちびるに歌を」（132分、音声ガイド、日本語字幕付）

《ストーリー》 長崎県・五島列島の中学校に、天才ピアニストと噂される女性教師が赴任する。生徒に“15年後の自分”へ手紙を書く課題を出す教師。その手紙が閉ざしていた教師の心を動かしていく。

《主題歌》 アンジェラ・アキ『手紙 拝啓・15の君へ』

《監督・出演者》三木孝浩（みき たかひろ）監督／新垣結衣（あらがき ゆい）、木村文乃（きむら ゐみの）、桐谷健太（きりたに けんた）、ほか出演。

【終日イベント 10時～16時】

①視覚障害者の生活・文化の紹介と体験

②盲導犬体験歩行会

③福祉機器展

④地域活動支援センター「日だまり」授産品販売

参加費・入場料等：

第一部及び終日イベントの参加費は無料

第二部のチャリティー映画会は、大人1,000円（中学生以下は無料）

その他：第二部の「チャリティー映画会」のチケット取扱いは新潟伊勢丹、文信堂 CoCoLo 万代、新潟県民会館、シネ・ウインド、新潟県視覚障害者福祉協会事務局となります。

なお、収益は視覚障害者の福祉増進のため、大切にに使わせていただきます。

●点訳・音声訳の会新潟県連合会点訳部会から講演会開催のお知らせ

点訳・音声訳の会新潟県連合会点訳部会では下記日程で講演会を開催いたします。連合会に所属する点訳ボランティア向けの講演会ですが、視覚障害者の方にとっても有意義な講演会になりますので、特別に参加枠を設けました。

講演内容や日程の詳細につきましては、申込みされた方へ直接ご連絡いたします。

① 日程 平成29年11月29日（水）13時～16時（予定）

- ② 会場 新潟ふれ愛プラザ 2階 会議室・研修室
- ③ 内容 (仮題) 防災・減災のために点訳ボランティアができること—過去からの経験からみえてきたこと—
講師 加藤俊和氏 (全国視覚障害者情報提供施設協会参与)
※点字資料を用意いたします。
- ④ 参加費 お一人様につき300円(視覚障害者の方の介助者は無料)
- ⑤ 定員 20名
- ⑥ 締切 平成29年10月31日(火)まで
- ⑦ 申込み 申込み希望の方は、お名前、連絡先、介助者の有無を点訳・音声訳の会新潟県連合会事務局(視覚障害者情報センター 担当・近藤)電話(025-381-8111)までご連絡下さい。

※点訳ボランティアの方へ 所属団体宛てのご案内は別途行いますので、ここの申込みは不要です。

●平成29年度村上市ロービジョン相談会のご案内

「新潟県眼科医会」主催のロービジョン相談会が、今年度も村上市で開催されます。眼が見えにくいために、日常生活に不自由や不安を感じている方、そのご家族、友人など、どなたでもお気軽にご来場ください。

日時：9月10日(日) 午前10時～午後4時

会場：タウンホテル村上 2階会議室(村上総合病院隣接)

〒958-8533 村上市田端町3-41

電話 0254-52-2010

内容：医療・福祉相談、移動視覚障害者情報センター、便利グッズ展示、視覚的補助機器展示、盲導犬体験歩行会、ロービジョンケアミニレクチャー(医療職対象)

お問合せ先：新潟県眼科医会事務局 電話 025-227-2294

●新潟県視覚障害者友好協議会(視友協)結成50周年記念行事のお知らせ

視友協は1967年、「恩恵による福祉」から、「権利としての福祉」への転換を求めて、盲学校を卒業したばかりの若者たちを中心に結成されました。以来50年、視覚障害者の生活と権利を守り、障害者に対する差別を無

くして障害者も一人の人間として尊重される社会の実現を目指して地道な活動を続けています。

結成 50 年を迎える本年、次のとおり記念行事を行います。

テーマ：明日にはばたく

日時：9月10日（日） 午後1時～3時30分（受付 午後0時30分）

会場：新潟市総合福祉会館5階大集会室（新潟市中央区八千代1-3-1）

電話 025-248-7161

主な内容:

①開会セレモニー（午後1時～）

②講演「未来につながる命と平和」（午後1時30分～）

講師 藤野高明氏

③夢色コンサート（午後2時40分～）

演奏者 佐藤博志氏（ヴァイオリニスト）

協力券：記念行事に参加する場合は、参加協力券（500円）が必要

協力券の申込み・問合せ先：

新潟県視覚障害者友好協議会事務局 池田邦紀

電話 025-225-0401

●「第16回新潟県障害者芸術文化祭」の出展作品と出場者を募集中！

障害者のみなさんが日ごろから取組んでいる芸術文化活動の発表の場として、新たな活動のきっかけの場として、その活動を盛り上げるために毎年「新潟ふれ愛プラザ」（新潟市江南区亀田向陽1-9-1）で開催されています。

今年は、美術展が11月12日（日）～18日（土）に、ステージ発表が11月19日（日）に開催されます。大勢の皆さんの参加をお待ちしています。

募集作品（応募された作品はすべて展示します。）

①美術作品

絵画、書道、写真、工芸（はり絵・ちぎり絵、陶芸、織物、木工品など）

②文芸作品

短歌、俳句、川柳、自由詩

③ステージ発表

音楽発表（器楽演奏、歌唱、踊り）

応募方法：所定の申込書に必要事項をご記入のうえ、9月13日（水）まで

に事務局へお申込みください。

詳しい応募要領や申込書は、新潟ふれ愛プラザやお近くの市町村役場などにあります。当センターにもありますので、ご希望の方はご連絡ください。また、申込み用紙への代筆をご希望の方はその旨お申し出ください。

申込み・問合せ先：新潟県障害者社会参加推進センター

〒950-0121 新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ

TEL/FAX 025-383-3654

●コンサートのお知らせ

新潟県うたごえ祭典 IN「にしかわ」が開催されます。このコンサートは、県内のうたごえサークル・合唱団(12 団体)の発表会を中心に開催されます。ゲストとして発達障がいピアニストの石月誠人さん、旧巻町のグループ「トゥルシージョイ」の演奏、さらに地元の和太鼓グループ「代官太鼓」の演奏も行われます。

合唱発表会には、男声合唱団「どんぐり」、合唱団樹も出演します。この合唱団には、多くの視覚障がい者が参加しています。点字のプログラムも用意します。どうぞお越し下さい。

うたごえ祭典実行委員会

開催日 9月3日(日)

会場 西蒲区西川多目的ホール

住所 新潟市西蒲区曾根 2046 番地 電話 0256-88-0002

チケット 参加協力券として 500 円(当日券も同じ)

開場 12 時 30 分

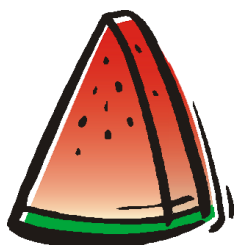
開演 13 時

最寄駅 JR 越後線「越後曾根駅」

問い合わせ 実行委員 鈴木 洋 自宅 電話 050-1485-7766

携帯 090-7725-2227

メール acappellahiro@ybb.ne.jp



3 図書紹介コーナー

『いつかの人質』 芦沢央（あしざわ よう）著 KADOKAWA（2015年）

図書選定委員 石川登志子さん（新潟市西蒲区）の紹介

3歳の時に連れ去られた宮下愛子は、視力を失っていた。そして、12年。誘拐犯の娘が夫とともに宮下家を訪れた後に、2度目の誘拐事件が発生した。犯人は誰なのか、そして何の目的で愛子を狙ったのか…。一度目の誘拐で失明したのなら、二度目の誘拐で視力を取り戻す？などと、そんな奇跡もありかと読み始めました。

過保護な両親を説得して、初めて母親の同伴なしで出かけたコンサート会場で、少女は二度目の誘拐をされます。突然に車に押し込められ連れ去られて、風呂場に監禁され、脱出を試みるがあえなく捕まってしまう。殺されるかもしれない恐怖と犯人の目的が分からない苛立たしさで、ジリジリする気持ちで読み進みました。犯人のゆがんだ心理が最後まで理解できなくて、爽やかな読了感はありませんでした。なお薦めするのは、視覚障害者が犯罪に巻き込まれた時の心理や行動が、どのように書かれているか、みなさんも興味があるかなと思ったからです

少女は捕らわれていた時に感じた臭いや音や触覚、それらを克明に覚えていました。たばこのにおい、聞こえた音や声、監禁されていた部屋の印象を冷静に説明しています。クロックポジションについての雑学も面白かったです。犯人が少女に、トイレの場所をクロックポジションで説明したことから、視覚障害者の扱いに慣れている職業の人と警察は推理します。でも、クロックポジションは視覚情報の処理が得意な自閉症者にも使うとのこと。視覚障害者に使う方法と、視覚情報を重視する自閉症者に使う方法がよく似ていることから、以前、障害者施設に勤務していた人物の容疑が濃くなります。

小説ならではの出来すぎの感もありますが、少女はまぶしいほど前向きです。それに比べて、少女の親は極めて一般的で親近感を憶えました。父親は、娘の障害のことを同僚に隠しているし、母親は、何もかも先回りして手を出す過干渉な人です。好きにはなれないけど、こんな人は確かにいますよね。

この本は推理小説と言うよりホラー小説に近いですから、怖がりの人は読まない方がいいかも知れません。 点字：全6巻 デイジー：11時間2分

4 6月・7月登録の新刊製作ボランティアの皆さん (五十音順敬称略)

点訳 (29名)

相田裕子/井下田恵美子/池津正子/市川トシ子/岩崎瑠美子/大竹とも子/
小根山啓子/加藤良子/金子孝子/鎌田勝七/川崎真理子/木村ひろみ/
栗林禧躬子/桑原けい子/小泉敏子/小林涼子/坂爪文子/佐藤智恵子/
杉原眞之/外丸直子/田中恵香/田村眞佐子/長藤収/永松允子/橋本美智/
堀水克也/松沢直子/山本喜美子/渡辺武

音声訳 (24名)

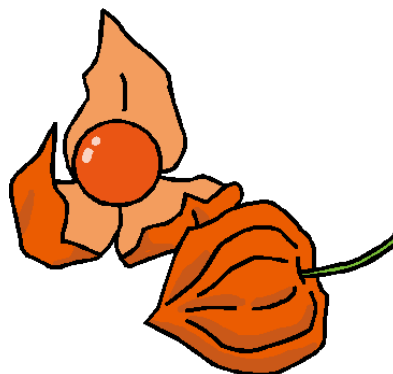
石井千鶴子/市川能里子/稲富かつ子/植村泰子/遠藤直子/大関江美子/
嘉藤百合/窪田佐代子/鯉江初子/齋藤加代子/齋藤久美子/斎藤敬子/
斉藤正子/坂上郁代/佐藤悦子/鈴木陽子(桃花会)/高野節子/戸島美江/
永井美智代/永井宮子/長澤智子/羽賀ふみ/布施みさ子/山森玲子/吉倉千恵

デイジー編集 (5名)

狩谷ケン子/柴田弘子/中村一江/林章子/横山トシ子

テキストデイジー製作 (14名)

五十嵐利江/大津千恵子/小幡厚子/貝瀬ケイ子/河村君子/小林喜代子/
酒井幸子/鈴木俊一/須田幸子/寺澤茂子/野澤直美/山田久美子/横田好子/
渡辺敏栄



5 県内主要文化施設が企画・主催する行事

① 新潟県立生涯学習推進センター（新潟市中央区女池 3-1-2）

お問合せ：TEL 025-284-6110

催事名 季節の上映会（ボランティアによる会場内案内あり）

開場は、何れも午後0時40分です。

日時及び上映内容：

(1) 8月24日（木） 午後1時30分～3時30分

・「土と兵隊」 1939年 DVD 120分 劇映画

日活多摩川映画として製作されたが、終戦とともにGHQに没収され後年返還された映画。輸送船により敵地に上陸した日本軍の一部隊、玉井伍長以下十三名の過酷な戦いを通して、戦争の悲惨さを克明に描いている。

(2) 9月14日（木） 午後1時30分～3時30分

・「自転車泥棒」 1948年 DVD 88分 劇映画 日本語吹き替え

ヴィットリオ・デ・シーカ監督と脚本家チェザーレ・ザヴァッティーニのコンビが「靴磨き」（'46）に続いて発表したイタリアン・ネオリアリズムの代表作。第二次世界大戦後のイタリアを舞台に、戦後の貧困とその中で生きる親子を描く。

・「方丈記」 1990年 16mm 25分 記録映画

(3) 10月12日（木） 午後1時30分～3時25分

・「ホームスイートホーム」 2004年 DVD 110分 劇映画 副音声・日本語字幕

元オペラ歌手、山下宏（57歳）は痴呆症である。部屋でも街頭でも力の限り歌い徘徊する毎日。取り巻く娘夫婦達の苦悩と軋轢は限界に達し、ある決断をする。それは岩手のグループホーム「おぼんでもがんす」の前に宏を置き去りにすることだった。

会場：県立生涯学習推進センター ホール（県立図書館複合施設）

定員等：186名、申込み不要（先着順）、鑑賞無料

② 新潟県立文書館（新潟市中央区女池南 3-1-2）

お問合せ：TEL 025-284-6011

催事名 教養講座

所蔵資料や『新潟県史』をベースに、文書館職員が講師となり新潟県の歴史を掘り起こしていく講座です。多くの方からご参加いただき、古文書に親しみ、新潟県の歴史に興味、関心を持っていただきたいと思います。

(1) 第3回教養講座

日時：9月6日（水） 午後1時30分～3時

講師：福田則夫（ふくだ のりお 県立文書館嘱託員）

(2) 第4回教養講座

日時：9月27日（水） 午後1時30分～3時

講師：皆川和也（みながわ かずや 県立文書館副参事）

(3) 第5回教養講座

日時：10月18日（水） 午後1時30分～3時

講師：坂上千尋（さかうえ ちひろ 県立文書館嘱託員）

会場及び会場内の配慮：文書館ホール、会場へは係員が案内、弱視の方は前方席優先

定員等：180名、要申込み、先着順

申込み方法：来館、電話(025-284-6011)、ファックス(025-284-8737)

又はEメール（archives@mail.pref-lib.niigata.niigata.jp）で

③ 新潟県立万代島美術館（新潟市中央区万代島 5-1 朱鷺メッセ内 万代島ビル5階）

お問合せ：TEL 025-290-6655

催事名1 企画展 「レオナルド・フジタとモデルたち」

「乳白色の下地」と呼ばれる独自の画面によって、ヨーロッパで最も成功を収めた日本人画家レオナルド・フジタ（藤田嗣治（ふじた つぐはる）、1886-1968）。本展は、フジタの画業の中心である人物を描いた作品を、描かれたモデルに関連する資料を交えて紹介します。

期間：9月3日（日）まで

会場：美術館展示室

催事名2 所蔵品展「うつくしい暮らし」

「もの」が溢れる現代にあって、「もの」に愛情を注ぎ、丁寧に向き合う

ことはむしろ容易ではありません。しかし、身の回りをゆっくりと見渡してみれば、じっくりと手に馴染み、気持ちをなごませてくれるものや、空間を生き生きとさせ、日常に一瞬の非日常をもたらしてくれるものが見つかるかもしれません。丁寧な手仕事や優れたデザインには、そんな「うつくしさ」が宿っています。本展では、新潟県立近代美術館・万代島美術館が所蔵する、主に県内ゆかりの作家による工芸作品や、燕市出身のグラフィックデザイナー・亀倉雄策旧蔵のガラス器、陶磁器、絵画などを中心に、県内企業が生産しているデザイナーズチェアやカトラリーもあわせて展示し、暮らしを彩る「うつくしいもの」を紹介します。

期間：9月16日（土）～11月5日（日）

会場：美術館展示室

催事名3 学芸員によるギャラリートーク

新潟県立、新潟市立の美術館4館によるネットワーク「NIIGATA アートリンク」共催のイベントです。「東京国立近代美術館工芸館所蔵名品展」（新潟市美術館 11/3-12/24）担当学芸員と当館学芸員が展示室を巡りながらお話しします。

日時：9月30日（土） 午後2時～3時

会場：美術館展示室

その他：定員なし、申込み不要、観覧券が必要

④ 新潟県立植物園（新潟市秋葉区金津 186 番地）

お問合せ：TEL 0250-24-6465

催事名1 観賞温室企画展示「食虫植物展」

ハエトリソウやウツボカズラなど、虫を捕まえて生きている食虫植物を展示。虫を捕らえるしくみを解りやすく紹介します。

期間：9月10日（日）まで

時間：温室開館時間 午前9時30分～午後4時30分（入館締切午後4時まで）

会場：観賞温室第2室

催事名2 花と緑の教室

（1）「植物学講座④」

日時：9月10日（日） 午後1時30分～3時

講師：植物園友の会

会場：花と緑の情報センター2階研修室

定員：30名 要申込み

申込方法：開催日の1か月前から電話（0250-24-6465）で受付

参加費：300円

(2) 「花散歩⑦新潟の植物」

日時：9月13日（水） 午後1時30分～3時

講師：久原泰雅（植物園職員）

会場：花と緑の情報センター2階研修室

定員：15名 要申込み

申込方法：開催日の1か月前から電話（0250-24-6465）で受付

参加費：300円

(3) 「植物学講座⑤」

日時：10月8日（日） 午後1時30分～3時

講師：植物園友の会

会場：花と緑の情報センター2階研修室

定員：30名 要申込み

申込方法：開催日の1か月前から電話（0250-24-6465）で受付

参加費：300円

(4) 「花散歩⑧秋の花と実」

日時：10月11日（水） 午後1時30分～3時

講師：丸山真也（植物園職員）

会場：花と緑の情報センター2階研修室

定員：15名 要申込み

申込方法：開催日の1か月前から電話（0250-24-6465）で受付

参加費：300円

催事名3 体験教室

(1) 「いろいろ竹笛を作ろう」

日時：8月26日（土） 午前10時～午後3時

講師：植物園友の会

会場：花と緑の情報センター

参加費：300円

(2) 「羊毛フェルトの木の实ブローチ」「オープン粘土で作るコスモスに
ゃんこ」

日時：9月18日（月） 午前10時～午後3時

講師：はなはっぱみ製作委員会

会場：観賞温室第3室休憩スペース（無料エリア）

参加費：800円

(3) 「レカンフラワー教室」

まるで生きているようにドライされた花を小さな額にアレンジ額装します。

日時：9月24日（日） 午前10時～午後3時

講師：花はなくらぶ

会場：観賞温室第3室休憩スペース（無料エリア）

参加費：1,200円

催事名4 観賞温室企画展示にいがたオータムガーデンショー

観葉植物や季節の植物を使って秋の庭園を創出します。第1部では、葉を
観賞する植物を中心に作り上げる庭をご覧ください。第2部は県内ガ
ーデナーの協力により、寄せ植えやガーデニング、室内装飾など家庭園芸
の提案を行います

期間：第1部 9月13日（水）～10月9日（月・祝）「カラーリーフ～
葉の魅力」

第2部 10月11日（水）～11月12日（日）「暮らしと植物～秋
のガーデニング」

会場：観賞温室第2室

⑤ 新潟市美術館（新潟市中央区西大畑町 5191-9）

お問合せ：TEL 025-223-1622

※企画展開催中は、企画展の観覧券でコレクション展も観覧できます。

催事名1 企画展「石川直樹 この星の光の地図を写す」

世界をフィールドとして活躍する写真家、石川直樹（1977-）は、極地
や高山、島々を旅しては、その風景や人々の暮らしを写してきました。人
類学や民俗学を背景に持つ石川のまなざしは、自然に向き合って生きる人
間の叡智に注がれています。新潟に取材した《潟と里山》をはじめ初期か
ら現在に至る代表的なシリーズを、未発表作を加えて構成、紹介します。

期間：9月24日（日）まで

会場：企画展示室

催事名2 コレクション展Ⅱ 異界への旅

私たちが生きる、この世界とは別の世界があるのでは…そんな風に想像し
た事はありませんか。美術作品の中に広がる、不思議な「異界」への旅を

ご案内します。

期間：12月3日（日）まで

会場：常設展示室

⑥ 新潟市新津美術館（新潟市秋葉区蒲ヶ沢 109-1）

お問合せ：TEL 0250-25-1300

催事名1 生誕80年 松本零士の世界展 銀河鉄道999、宇宙戦艦ヤマト・・・

漫画とアニメーション界の巨匠、松本零士（1938 - ）。15歳で漫画家デビューを果たして以降、多くのSF漫画を手掛けてきました。地球環境や宇宙、未来をテーマにした作品を描き、私たちに夢やロマンとともに生きていくうえで大切なことを伝えてくれています。

「銀河鉄道999」は今年、誕生してから40周年を迎えます。この記念の年にSLが走る鉄道のまち、新津で開催される本展では「銀河鉄道999」、「宇宙戦艦ヤマト」等の人気作品のアニメーションのセル画をはじめ、初期の貴重な直筆漫画原稿や模型等から松本零士の制作活動の全貌に迫ります。

期間：8月27日（日）まで

催事名2 興福寺の寺宝と畠中光享（はたなか こうきょう）展

法相宗（ほっそうしゅう）大本山興福寺は、創建1300年を経た奈良の名刹（めいさつ）です。幾多の戦乱や火災に見舞われ、堂塔の焼失、再建を繰り返しながらも、法相教学の中心寺院として栄え、優れた仏教美術を育み護（まも）ってきました。幕末から明治期の廃仏毀釈（きしゃく）では寺領が失われましたが、現在、境内の発掘調査をもとに、創建時の伽藍（がらん）の復興を目指しています。

本展では、興福寺中金堂の再建および法相柱柱絵の完成を記念し、すべての祖師画像を奉納に先立ち特別公開いたします。奉納後は柱に貼り上げられるため、祖師画像を間近で観覧できる最初で最後の機会です。あわせて、人々の信仰を集める興福寺の国宝、重文を含む寺宝を紹介するとともに、仏陀の精神をたどる畠中光享作品も展示します。

期間：9月9日（土）～10月15日（日）

⑦ 新潟市歴史博物館 みなとぴあ（新潟市中央区柳島町 2-10）

お問合せ：TEL 025-225-6111

催事名1 企画展「乙女たちの歩み ー新潟の女学校と女学生」

新潟の高等女学校や女学生の生活を通して、それを取り巻く明治・大正・昭和の社会の変化について紹介します。

期間：9月3日（日）まで

会場：本館1階 企画展示室

催事名2 第14回むかしのくらし展 「旅はぼうけん」

旅にわくわくする気持ちは、今も昔も変わりません。しかし、旅の手段や目的、楽しみ方は異なっていたようです。そうした旅に関する今と昔の違いを紹介します。

期間：9月16日（土）～11月26日（日）

会場：本館1階 企画展示室

⑧ 新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ（新潟市中央区一番堀通町3-2）

お問合せ：TEL 025-224-5521（チケット専用ダイヤル）

りゅーとぴあは改修工事のため9月7日（木）まで全館休館となります。

改修工事中は1階事務室を除き、立ち入り・通り抜けはできません。チケット販売・貸館受付等は1階事務室で営業しています。

ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

※ 各公演会場の開場時間は、公演開始時間の概ね30分前です。

催事名1 第102回新潟定期演奏会／東京交響楽団

新潟定期初登場のボイマーは元ベルリン・フィルのバス・トロンボーン奏者。金管出身者ならではの金管楽器群が活躍する選曲。

日時：9月24日（日） 午後5:00～

会場：コンサートホール

曲目：ドヴォルザーク：交響曲 第9番 作品95「新世界より」

ケルシエック：ラッパ達が鳴り響く（日本初演）

ヤナーチェク：シンフォニエッタ

出演：ヘルマン・ボイマー（指揮）、マティアス・ヘフス（トランペット）

鑑賞料：S席 7,000円 A席 5,000円 B席 4,000円 C席 3,000円
D席 2,000円

※あらかじめお申し込まいただいた場合、点字のプログラムを用意できます。

催事名2 新潟市ジュニア・オーケストラ教室

ジュニアならではの真摯で若いエネルギーあふれる演奏にご期待ください！

日時：9月17日（日）午後2時～

会場：コンサートホール

曲目：チャイコフスキー：交響曲 第5番 ホ短調 作品64 ほか

出演：松村秀明（B合奏指揮）、藤井裕子（ふじい ゆうこ）（A合奏指揮）

鑑賞料：全席自由700円

⑨ 国営越後丘陵公園（長岡市宮本東方町字三ツ又 1950番1）

お問合せ：TEL 0258-47-8001

催事名 オータムフェスティバル

9月中旬から30万本のコスモスが開花。10月には秋ばらやイエローコスモスが咲き誇ります。期間中は土日祝日を中心に、クラフト教室や飲食屋台など、楽しいイベントが満載です。

期間：9月16日（土）～11月5日（日）

⑩ 新潟県立近代美術館（長岡市千秋3丁目278-14）

お問合せ：TEL 0258-28-4111

催事名1 企画展「没後90年 萬鐵五郎（よろず てつごろう）展」

萬鐵五郎は、個性派と呼ばれる芸術家を多数輩出した大正時代において、ひときわ特異な才能を輝かせた画家として知られています。本展は没後90年を記念して開催する20年ぶりとなる展覧会であり、重要文化財を含む作品及び資料約400点を紹介する大規模な回顧展です。

期間：9月16日（土）～11月19日（日）

会場：企画展示室

催事名2 企画展「生誕90年 加山又造展 生命（いのち）の煌めき」

日本画家・加山又造は、終戦直後、西欧の様々な絵画を貪欲に吸収し独自の表現へと発展させ、日本画の伝統的な意匠や様式を鋭いセンスで現代によみがえらせました。彼の初期から晩年に至る作品によって、革新的でありながら生命観あふれる美しく華麗な日本画の世界へと誘います。

期間：8月27日（日）まで

会場：企画展示室

⑪ 新潟県立歴史博物館（長岡市関原町1丁目字権現堂 2247番2）

お問合せ：TEL 0258-47-6130

催事名1 秋季企画展「川中島の戦い 上杉謙信と武田信玄」

「川中島の戦い」は、戦国時代、越後の上杉謙信と甲斐の武田信玄が、北信濃をめぐって信濃国川中島地方で繰り広げた合戦です。越後・甲斐の武将たちにとってこの争いの影響は大きく、さまざまなゆかりの品が伝わっています。また、この争いは江戸時代以後の人々の心もとらえ、草双紙や錦絵の題材ともなって広まりました。本展覧会では、この戦いについて、その実際とのちの伝承の広がりをご紹介します。

期間：9月16日（土）～10月29日（日）

会場：企画展示室

催事名2 体験コーナー 「ミニ草履（ぞうり）の飾りを作ろう」

毛糸とモールを利用して、小型の草履型の飾りを作ります。

期間：8月19日（土）～9月3日（日）までの期間中、土日のみ

時間：午後1時30分～4時まで（受付は午後3時30分まで）

会場：体験コーナー

その他：申込み不要、体験無料（ただし、常設展示の観覧料が必要）

⑫ 長岡市立中央図書館（長岡市学校町1丁目2番2号）

お問合せ：TEL 0258-32-0658

催事名 映画会

日時及び上映映画：

（1）8月26日（土） 午後2時～4時

劇団四季ミュージカル「壁抜け男」モンマルトル恋物語 2012年 日本

（2）9月13日（水） 午後1時30分～4時35分

「若者のすべて」 1960年 イタリア・フランス

（3）9月24日（日） 午後2時～4時10分

「地下鉄（メトロ）に乗って」 2006年 日本

会場：2階講堂（開場は何れも上映開始時刻の30分前）

定員等：先着180人、申込み不要、鑑賞無料

⑬ 長岡リリックホール（長岡市千秋3丁目1356番地6）

お問合せ：TEL 0258-29-7715

催事名1 文学座公演 Vol.11 「大空の虹を見ると私の心は躍る」

閉館間際の映画館を舞台に展開する笑いあり、涙ありのヒューマンドラマ。

日時：9月10日（日） 午後1時30分～3時15分

出演：坂口芳貞、清水明彦、木津誠之（きづ まさゆき）、柳橋朋典（やなぎ
ばし ともりのり） 他

会場：シアター

鑑賞料：全席指定 3,000 円

プレイガイド：長岡リリックホール、文信堂書店（長岡駅ビル CoCoLo 内）

催事名 2 野村万作・萬斎（のむらまんさく・まんさい） 狂言講演

日時：9月13日（水） 午後7時～9時

9月14日（木） 午後7時～9時

演目：解説、小舞「貝づくし」、「佐渡狐」、「悪太郎」

出演：野村万作、野村萬斎、石田幸雄（いしだ ゆきお）、深田博治（ふかた
ひろはる）、月崎晴夫（つきざき はるお）、中村修一

会場：シアター

鑑賞料：全席指定 3,000 円

プレイガイド：長岡リリックホール、文信堂書店（長岡駅ビル CoCoLo 内）

催事名 3 フェニックス・マーチングフェスタ in アオーレ長岡 英国女王陛下の近衛軍楽隊

バッキンガム宮殿を守る英国近衛軍楽隊が来日し、伝統のマーチングを披露します。

日時：9月24日（日） 午後3時～5時

出演：英国女王陛下の近衛軍楽隊<コールドストリーム・ガーズ・バンド>

特別共演：スコットランド近衛連隊バグパイプ軍楽隊、ファン・ユンジョン
（ソプラノ）

催事名 4 coba（こば）スペシャルライブ featuring 沖仁（おきじん） in 長岡

日時：9月26日（火） 午後7時～9時

出演：coba 他

スペシャルゲスト：沖仁

会場：シアター

鑑賞料：全席指定 5,000 円

プレイガイド：長岡リリックホール、文信堂書店（長岡駅ビル CoCoLo 内）

催事名 5 田中彩子（たなか・あやこ） ソプラノ・リサイタル 2017 美しきウイーンとコロラトゥーラ

類まれな才能で世界から注目される田中彩子の新潟初公演

日時：10月9日（月・祝） 午後3時～5時

出演：田中彩子（ソプラノ）、加藤昌則（ピアノ）

会場：コンサートホール

鑑賞料：全席指定4,000円

プレイガイド：長岡リリックホール、文信堂書店（長岡駅ビル CoCoLo 内）

6 開館・電話受付時間と8月～10月の休館日

●開館・電話受付時間

午前9時～午後5時

●8～10月の休館日

8月（発行日以後）

21日（月）、28日（月）

9月

4日（月）、11日（月）、18日（月）、19日（火）、25日（月）

26日（火）

10月

1日（日）、2日（月）、9日（月）、10日（火）、16日（月）、

23日（月）、30日（月）

※ 10月1日（日）は「アイフェスタにいがた2017」開催のため臨時休館いたします。

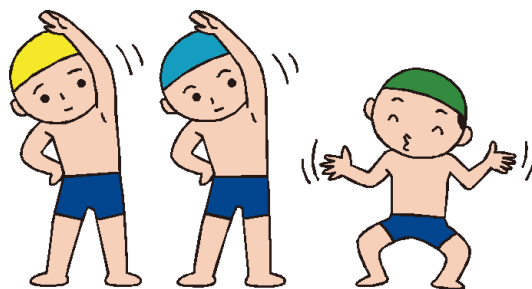
【編集後記：あっという間の2か月間】

6月から当センター勤務となり、日々の業務、各種会議や県外出張を通じて利用者・ボランティア・図書館職員等の多くの皆様との新たな出会いがありました。あっという間のそして内容の濃い2か月間でした。

仕事以外では、学生時代から合唱活動を行ってきましたが7月より男声合唱団「どんぐり」の活動に参加しています。また、雲の模型を作って、目の不自由な方から触っていただき、幼い頃の夏の入道雲等を思い出していただきたいと思っています。

（斎藤）

次号 128号は、2017年 10月 13日
発行予定です



メールにいがた（新潟県視覚障害者情報センターだより）
（第127号2017年8月）

発行：社会福祉法人 新潟県視覚障害者福祉協会
新潟県視覚障害者情報センター
（点字図書館）

〒950-0121

新潟市江南区亀田向陽 1-9-1 新潟ふれ愛プラザ内

TEL 025-381-8111 FAX 025-381-8115

メール tosyo@ngt-shikaku.jp

ホームページ <http://ngt-shikaku.jp/>

郵便振替：00510-5-93600

日常生活支援機器情報コーナー (no.31)

「らくらくホン F-02J」は何ができるの？

2016年12月にらくらくホン F-02J が発売になりました。この機種は「ガラホ」と言われる分類に属する電話機です。「ガラホとは、ケータイの形状や操作方法はそのまま、スマートフォンの高機能を備えた、いいとこ取りの製品」とネットで調べたら出ていました。それではこの商品、画面を見ずに使用するユーザにとってどのような商品なのか見て行きましょう。

何と言っても今までの携帯電話と形状は一緒です。電話を掛けるのも、メールをするのもボタンでできるので、歩きながらでも片手でも簡単に操作可能です。電話やメールを中心に考えたら、iPhone やスマホより断然便利です。問題はここから。「ガラホ」と言われるにはもっと高機能なことが簡単にできないと今までの電話と代わりません。そこで、インターネットを試してみました。今までの携帯電話と違い、Wi-Fi が使用出来るので、家庭内で無線 LAN があれば、通信料を気にすること無くネットが楽しめます。YouTube を検索して音楽を聞くことも OK です。更に、Bluetooth のスピーカーを接続すれば高音質が楽しめます。それでは人気の LINE やラジコはどうでしょうか？ LINE はメニューの中に入っていますが、残念ながら音で使用することはできません。また、ラジコに関しては、「Google Play ストア」に非対応のため、こちらを使用することはできません。この携帯電話では「アプリの追加」ができないため、Android で利用できる様々な便利なアプリをインストールすることはできません。と言うことで、この携帯電話は「ガラホ」つまり「Android」で動いているというだけで、今までの携帯電話とは何の代わり映えはしないということがいえます。1 つ今までと違っているのは、Wi-Fi を使用することができれば、メールやネットは料金がかかることがなく、いくらでも楽しむことが可能ということです。ちなみにこの「ネット」も最近ではマウスを使用しないと入れないサイトもあります。これらのサイトには残念ながらアクセスすることはできません。私は電話はこの F-02J を、メールやその他の便利な機能は iPhone を使用するというように使い分けをしています。これで仕事の効率がずいぶん上がりました。

株式会社ラビット代表取締役 荒川 明宏

【記事掲載ご協力及び製品のお問合せ先】

株式会社ラビット

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-7 スカイパレス 401

電話 03-5292-5644 FAX 03-5292-5645

メール eigyo@rabbit-tokyo.co.jp

